



# CAT EYE

## 自転車用充電式 ハイパワーライティングシステム ツイン/ソロ

HL-NC250/260

### 取扱説明書

Design Pat. Pending  
Copyright© Jan.1997 CAT EYE Co., Ltd.

Printed in Japan NCM25J-990614 [0688486] 4



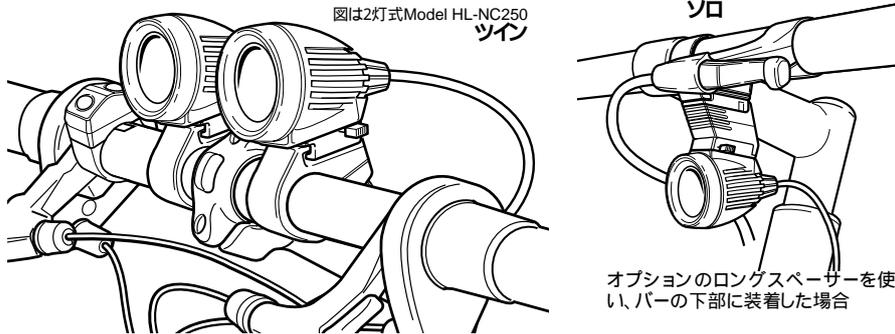
使用電池：ニカド / 12V **Ni-Cd 12V**

## はじめに

### ご使用の前にこの説明書を最後まで全部お読みください

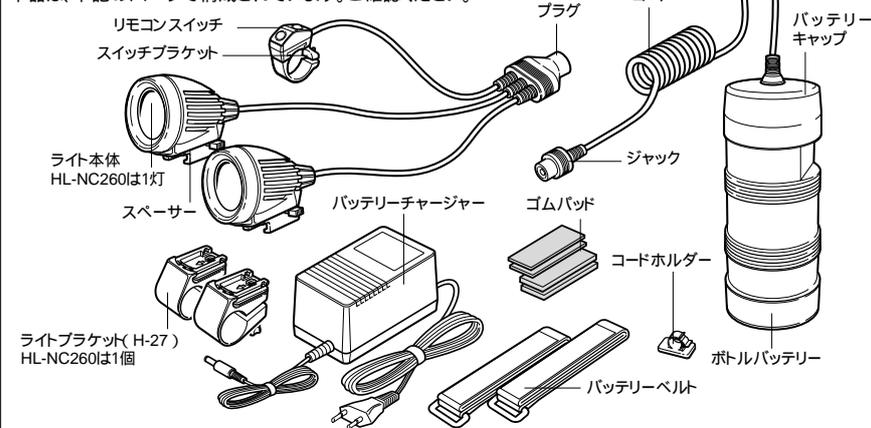
このたびはキャットアイ 充電式パワーライトHL-NC250/260をお買い上げいただきありがとうございます。このライトは、自転車のスポーツ走行用ライトとして要求される圧倒的な明るさをハロゲンバルブで実現した強力ライティングシステムです。12ボルトのハイパワーシステムで家庭用電源を用いて充電することで繰り返し使用出来ます。安全に正しくご使用いただくためにご使用前に必ずこの説明書を最後まで良くお読みください。なおこの説明書は後々の為に、保証書と共に大切に保管願います。

### 装着例



### 各部の名称

本器は、下記のパーツで構成されています。ご確認ください。



## 正しくご使用いただくために（必ずお読みください）



警告

- 点灯中、及び消灯直後はライト本体が非常に高温になっています。火傷の恐れがありますので、冷めるまで手を触れないでください。
- ライト本体やコード、ポトルバッテリーが破損した場合は使用しないでください。
- 充電は必ず専用バッテリーチャージャーを使用してください。
- ポトルバッテリーの端子、バッテリーチャージャーのプラグはショートさせないでください。発熱や発火により、火災や機器破損のおそれがあります。
- 寿命が尽きたポトルバッテリーは、電池とケースを分離し、安全で適切な方法で処分してください。ポトルバッテリー下部を反時計方向に廻して外すと電池を取り出すことができます。
- 幼児の手の届くところには置かないでください。



注意

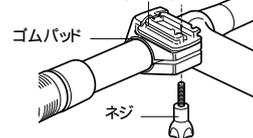
- 公道で使用する場合は対向車が眩惑を起こさないよう、ライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。
- 改造等の目的でライトやポトルバッテリーを分解しないでください。
- ポトルバッテリーは他の機器には使用しないでください。
- ライト本体、バッテリーは雨中での使用に耐える程度の防水構造となっています。水中では使用できませんので水に浸けないでください。
- ハロゲン球は素手で触らないでください。点灯したとき手の油分で破損します。
- 反射鏡内面は触れたり、拭いたりしないでください。性能が低下します。
- ニカド電池を使用するライトの特性としてバッテリーがなくなると、急激に暗くなります。暗闇走行中は非常に危険ですので別のライトや予備のポトルバッテリーを用意してください。
- 充電には専用のバッテリーチャージャーを使用し、24時間以上の長時間充電は絶対にしてしないでください。またバッテリーチャージャーは充電終了後、必ずコンセントから抜いてください。
- 充電時間および点灯時間は目安であり、使用環境により変化する場合があります。
- 長期間放置しておくとニカド電池の自己放電により電圧が低下します。ご使用前に充電を行ってください。
- 過放電（点灯しなくなった状態でも、スイッチをオンのまま長時間放置すること）はバッテリーの寿命を縮めます。
- 本体や付属部品が泥等で汚れたときは、薄い中性洗剤で濡らせた柔らかい布で拭いた後、空拭きします。シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使用しないでください。

### 最初にお使いになる前に

あらかじめポトルバッテリーは点灯確認ができる程度に充電されています。十分な充電はされていないので、初めてお使いになる前に「充電の仕方」に従って必ず充電してください。

ハンドルバー上部に装着の時

ブラケット(H-27)

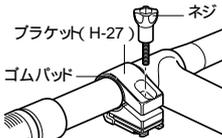


### ブラケットの取付け

**ライトブラケット[H-27]の取付け** (HL-NC250の場合は2個取付)

ハンドルバーの上側または下側どちらでも取付できます。(下側に装着する時、自転車によってワイヤー類が当たることがあります。この場合は別売のロングスペーサーを使用してください)

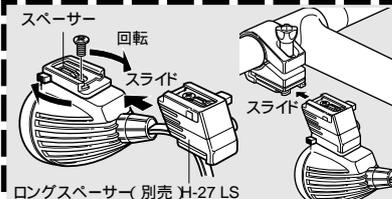
ハンドルバー下部に装着の時



1. 図のようにネジが後方になるようにゴムパッドと共にブラケット(H-27)をハンドルにはめます。ゴムパッドの厚さや重ね方で調節してネジを仮止めてください。

2. ネジを締め込む前におおまかに角度調節と位置調節を行ってください。(お使いの前に「使用方法の照射角度」の説明に従って慎重に調整します)

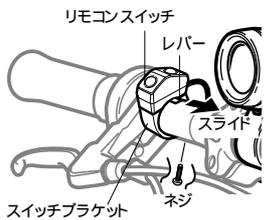
3. ネジをしっかりと締め込み確実に固定してください。(手で完全に固定できないときはドライバーで増し締めします)



### 別売のロングスペーサー(H-27 LS)を使用する場合

- ライト本体底面のネジをゆるめてスペーサーの向きを前後逆向きにして固定します。
- ロングスペーサーをライト後方からカチッと音がするまで差し込みます。
- 自転車への着脱はロングスペーサーごとに行います。

ロングスペーサー(別売 H-27 LS)



## スイッチブラケットの取付け

ハンドルバーのブレーキ操作やシフト操作に支障のない位置にスイッチブラケットを取り付けます。

1. スwitchブラケットをリモコンスイッチがついたままハンドルにはめます。ゴムパッドの厚さや重ね方で調節してネジを締め固定してください。
2. レバーを押しながら図の方向へリモコンスイッチをスライドさせると外せます。  
\* リモコンスイッチはライト本体と同時に着脱してください。

## 自転車への装着

ポトルバッテリーをポトルケースに、ライト本体、スイッチをブラケットに装着したあと、ポトルバッテリーのジャックとライト側のプラグを接続します。

## ポトルバッテリーの着脱

ポトルバッテリーを自転車のポトルケースに差し込み、バッテリーベルトで自転車にしっかりと固定します。

**【注意】** 走行中の衝撃で、ポトルケースからポトルバッテリーが飛び出す場合があります。ポトルバッテリーは必ずバッテリーベルトを併用して確実に固定してください。

## ライトの着脱

**【警告】** 火傷のおそれがありますのでライト着脱は冷めてから行ってください。装着 ----- ライト本体を後方からスライドさせて、ブラケットにカチッと音がするまで差し込みます。リモコンスイッチも同時に装着します。

取外し ----- レバーを押し込みながらライト本体を後方へ引き抜くと外れます。リモコンスイッチも忘れず外してください。

## コードの接続

ポトルバッテリーコード先端のジャックとランプのコード先端のプラグを接続します。コードは走行に支障ないようにフレームに巻付けるなどして処理します。

**【注意】** ジャックとプラグの接続は確実に行ってください。

## 使用方法

### 点灯 / 消灯

- ・ リモコンスイッチのボタンを押すと点灯または消灯します。
- ・ 2灯式 (HL - NC250) の場合は2つのボタンで個別に操作します。  
イエローボタン: 20w グレーボタン: 12w

**【補足】** ボタンを押しても点灯しないときは、充電が必要です。

### 照射角度についての注意

夜間に平坦な場所でライトを点灯させ、上下角度を調整します。またライトは左右方向にも10度づつ調整できます。調整はブラケットのネジを少し緩めて行います。

**【警告】** このライトは明るさが強力で配光も拡散する特性があります。公道で使用する場合は、図のように対向車(者)が眩惑を起こさないようライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。

## ポトルバッテリーの交換

スペアのポトルバッテリーを用意すると、バッテリーを交換して使うことで点灯時間を延ばすことができます。

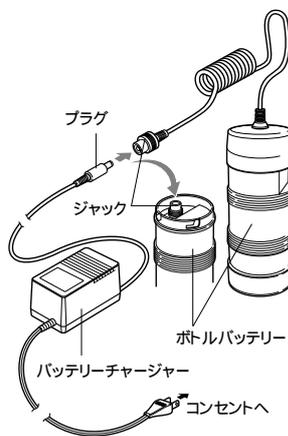
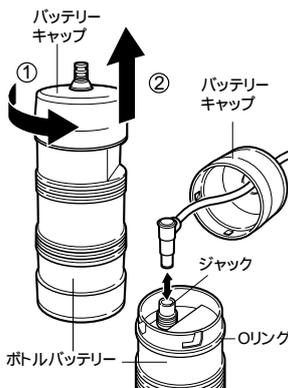
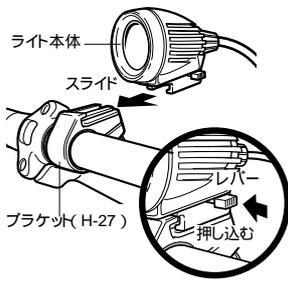
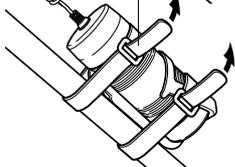
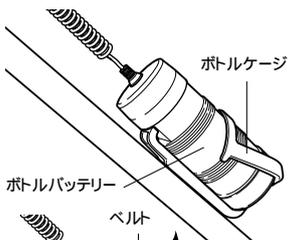
1. バッテリーキャップは図のように時計と反対方向に廻すとポトルバッテリーから外すことができます。

2. 内部のジャックを外し、スペアのポトルバッテリーと交換します。

**【注意】** 交換したポトルバッテリーの内部ジャックはしっかりと接続してください。

**【注意】** バッテリーキャップは防水のためのリング部分にゴミがかまないように注意して確実に装着してください。

**【補足】** ポトルバッテリーは単体でもバッテリーチャージャーで充電できます。この場合はポトルバッテリー内部のジャックに直接バッテリーチャージャーのプラグを接続します。「充電の仕方」に従い充電してください。



## 充電の仕方 (【注意】専用バッテリーチャージャー以外使用できません)

充電は必ず専用バッテリーチャージャーを使用し、家庭用電源で行ってください。

1. バッテリーチャージャーのプラグを図のようにポトルバッテリーのコード先端のジャック (またはポトルバッテリー内部のジャック) に接続してください。

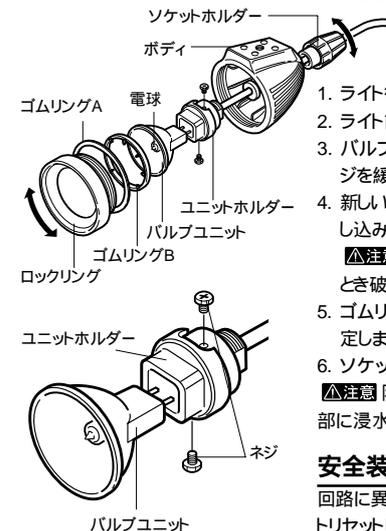
2. バッテリーチャージャーを、家庭用コンセントに差し込んでください。  
**【注意】** 残量0からの標準充電時間は8時間です。24時間以上の長時間充電を行うと、バッテリーの寿命を縮めます。

3. 充電完了後バッテリーチャージャーをコンセントから外し、プラグを抜きます。  
**【注意】** 充電が終わったらバッテリーチャージャーは必ずコンセントから外してください。

**【補足】** ポトルバッテリーの能力をフルに発揮させるために、充電を始める前にライトが点灯しなくなるまでバッテリーを使い切る事を薦めます。正しい充電をしても点灯時間が著しく低下してきた場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられますので、新しいポトルバッテリーとお取り替えください。

## バルブユニットの交換 (【注意】電球は直接素手で触れないでください)

バルブユニットを取り換えるときは、バッテリーとの接続を外した状態で行います。消灯直後は火傷恐れがありますので冷たくなってから交換してください。



1. ライト後部のソケットホルダーを反時計回りに回して外します。
2. ライト前部のロックリングを反時計回りに回して外します。
3. バルブユニットをランプのボディから引き出し、ユニットホルダーの2本のネジを緩めてからバルブユニットを外します。

4. 新しいバルブユニットを接点の差し込み位置に注意してユニットホルダーに差し込み、2本のネジで接点を固定してからボディに収めます。

**【注意】** バルブユニットの電球は直接素手で触れないでください。点灯したとき破損します。また反射鏡面は触れたり拭いたりすると性能が低下します。

5. ゴムリングABがきちんとはまっているか確認し、ロックリングをねじ込み、固定します。

6. ソケットホルダーをねじ込み固定します。

**【注意】** 防水性能を確保するため、各部のネジ込みは確実に行ってください。内部に浸水すると破損する場合があります。

## 安全装置 (オートリセットヒューズ)

回路に異常 (ショート等) が発生した時やバッテリーの温度が上昇したとき、オートリセットヒューズが安全装置として働き、回路が切断されます。スイッチを切り回路内の異常の原因を取り除いてください。しばらく放置するとヒューズは自然に復帰します。

**【注意】** 外観に異常がなくても再ヒューズが働く場合や、復帰しないときは修理を依頼してください。

## 仕様

使用電球:	12W形 / 20W形 ハロゲン球 (NC260は12W形1灯)
使用電池:	ポトルバッテリー / 12V・2400mAh: ニカド充電電池 過充電防止サーマルヒューズ付き
充電器:	専用バッテリーチャージャー 12V J6.5型
照射時間:	12W 約140分 (20 / 連続点灯時) 20W 約80分 (20 / 連続点灯時) 12W + 20W 約50分 (20 / 連続点灯時)
充電時間:	約8時間 (20の時)
使用温度範囲:	充電: 0°C ~ 40°C 点灯: -10°C ~ 40°C
繰り返し充電回数:	最低500回 (定格容量の50%の容量低下まで)
* 仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。	

## 製品保証について

1年保証  
ランプ部 / スイッチ / バッテリーチャージャーのみ  
(バルブユニット、充電電池の劣化は除く)

正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理いたします。保証書にお名前・ご住所・ご購入日・故障状況をご記入の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。

【宛先】 株式会社キャットアイ 製品サービス課

〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号

TEL: (06) 6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06) 6719-6033